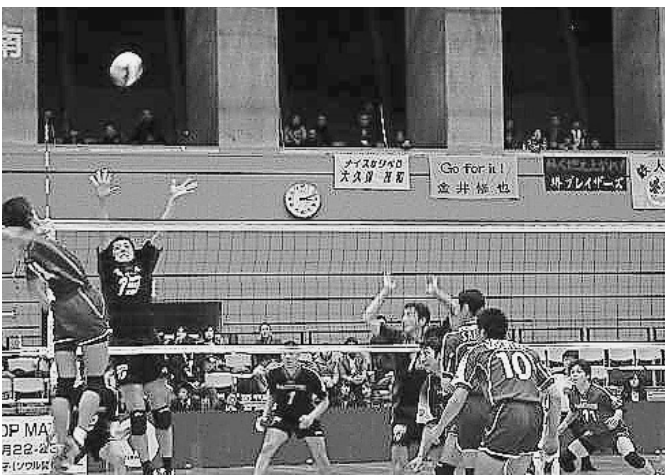
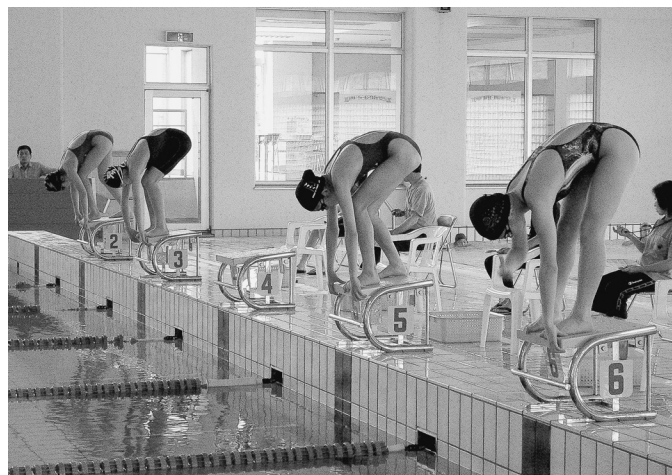


ファイティング

平成18年4月発行
 (財)氷見市体育協会
 〒935-0025 氷見市鞍川43-1
 ☎74-8500



第12回Vリーグ氷見大会より



第54回氷見市民体育大会より



ふれんず設立総会より



2005 スポーツ健康まつりより

更なるスポーツ活性化を目指して

財団法人氷見市体育協会 会長 堂 故 茂

市内でも、年々、生涯スポーツへの意識が高まり、多くの市民がそれぞれの目的のもとスポーツを身近なものとして楽しむ光景が見られるようになってきました。健康増進のためのウォーキングやニュースポーツを家族で楽しむことがライフスタイルとして定着しつつあります。

2月に誕生した総合型地域スポーツクラブ「ふれんず」は、氷見市ふれあいスポーツセンターを活動拠点に、これまで行われてきたスポーツ教室を母体とし、子供から高齢者までが、定期的、継続的にスポーツを楽しむことができるよう設立されたものであります。スポーツ愛好家の皆様には、「自己の甘えた心に打ち勝つ為の闘争心(ファイティングスピリット)、正々堂々とスポーツマンらしく競技に取り組み楽しむ(フェアプレー)」、スポーツを通して得ることのできる良きライバルやチームメイト(フレンドシップ)、これらの「3つのエフ」と感謝の気持ち、そして謙虚な心を、スポーツを通して学んでもらいたいと思います。

さて、ご存知のとおり「春の全国中学生ハンドボール選手権大会」の第1回大会が、先月の25日から29日にかけて、氷見市ふれあいスポーツセンターを主会場とし、氷見高校・有磯高校で開催されました。この大会は10年間にわたり本市で行われませんが、選手のプレーが多くの観覧者、応援団、関係者に夢と感動を与えてくれることを確信できました。この大会を機に氷見市スポーツの更なる活性化と飛躍を期待しております。

(財)氷見市体育協会の活動は、各専門分野の指導者並びに、各競技に日々取り組まれている選手の方々の情熱によって支えられています。

市民の皆様にとって、より身近で、愛着のある体育協会となるよう、一層努力してまいりますので、今後ともご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりになりましたが、本誌発行にご協力いただきました各位に対して、心から厚く感謝を申し上げます、あいさつといたします。

いきいききどきどきジュニア紹介

ハンドの楽しさも厳しさも



わたし達は、小学1年生、6年生まで約70人で毎週月曜日に活動しています。週1回の練習ですが、友達をつくらたり、あいさつをして、楽しくシミュレーションしたり、試合をしたりしています。コーチはたまに怒ったりするけれど、いろんな学校の友達と一緒にボールを追いかけるととても楽しいです。

(受講生代表)

今年から10年間3月に、「春の全国中学生ハンドボール選手権大会」が開催されることになりました。

ハンドボール教室は校区にハンド部(少年団)のない小学校から受講生を募集して、その楽しさを味わってもらうことを目的としています。大事なことは、スポーツや勝負を楽しむこと。楽しさも厳しさも教えていきたいと思います。(指導者代表)

スカットとスル

スポーツチャンバラ教室 東海 雄斗くん

ぼくは、スポーツチャンバラが、とても楽しいです。なぜかというと、めんや足で一ぼんをとると、スカットするからです。スポーツチャンバラをはじめてから一年ぐらいいいしかたつていないので、まだまだへたですが、いっぱいしゅうして、しあいでうしうしたいです。

楽しいフットサル

フットサル教室 本多 拓朗くん

フットサル教室は、1年生から6年生までの27人で毎週土・日曜日に練習をしています。1月14日、15日に県内外30チームを招いて氷見フットサル大会がありました。

ぼくたちのチームは、決勝戦でPK戦の末、惜しくも負けて準優勝でした。

決勝戦で同点ゴールを決めたときのアーナ中に響きわたるあの歓声をもう一度味わえるように中学に行ってもがんばりたいです。

こんな楽しいフットサルを一緒にやれる仲間が一人でも多くなればいいと思います。



本多 拓朗くん

拳法を習って

日本伝拳法道教室 菊池 沙弥子さん

わたしは、拳法を習い始めて7年たちました。1年に1度行われる大会では、組手と型があり、組手では、自分より体の大きな人や、男子とも戦わなくてはいけないので、こわかったです。でも、負けたくなかったので、がんばりました。拳法を習って、元の自分よりも強くなったと思います。



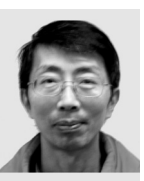
菊池 沙弥子さん

ぼくらのコーチ

遊学クラブ 石上隆宏コーチ

この教室は、他の教室と違い主たる種目がありません。そこで日頃考えている事は、子供たちの欲求を満たしてあげる事、楽しいものにする事を心掛けています。それが遊びを学ぶ「遊学クラブ」だと思っています。

子供たちにも、何でも自由に話せるように、何でも嫌がらずまぜやってみる、子供らしさをもって大いに楽しんでほしいと思っています。



石上隆宏コーチ

空手道の趣旨

空手道教室 栗 大空先生

氷見市空手道連盟では、「守礼の国」沖縄の伝統ある首里手を護身術として教えています。教育の三本柱である、「智育」「徳育」「体育」を兼ね備えた空手道は道場訓にあるが如く「一、人格完成に務めること」「一、誠の道を守ること」「一、努力の精神を養うこと」「一、礼儀を重んずること」「一、血気の勇を戒むこと」この五ヶ条は、平和社会造りの為に欠く事の出来ない訓練であります。氷見市民の為に、富山県民の為に、日本国民の為に尽して悔い無き人材育成に努力してまいります。現在の乱れた社会を建て直す為には避けては通れないのが空手道であります。世の親達は可愛い我が子の将来を見据えて躊躇することなく入門させて下さい。過去我が道場より自衛隊第三防司令部、戦車隊々長、消防署長、警察官等、立派な人達が出ています。現在も航空隊に勤務している者もいます。尚世界空手道大会のチャンピオンが指導しています。又オーストラリア、ニューギニアなど氷見市空手道連盟の名は広く知られ亘っております。



栗 大空先生

『春中ハンド開催』

～スポーツ拠点づくり推進事業～

第1回春の全国中学生ハンドボール選手権大会が3月25日、29日まで全国の中学生約1200名が参加し、ふれあいスポーツセンターを中心会場として開催されました。氷見市体育協会としてもスポーツ拠点づくり推進事業の一環として、のぼり旗の設置や会場のボランティア清掃など大会運営に協力し全国の中学生を歓迎しました。

平成18年度『主なスポーツ行事予定』

春 第55回氷見市民体育大会 (6月24日、25日中心会期) …… ふれスポほか

夏 第59回富山県民体育大会 (7月29日、31日) …… 県西部体育センターほか

秋 第61回国民体育大会 (9月30日、10月10日) …… 兵庫県

冬 2006スポーツ健康まつり (10月28日) …… ふれスポ

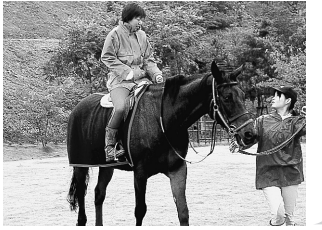
第24回富山県駅伝競走大会 (11月12日) …… 富山、高岡

第62回冬季国民体育大会 (1月下旬) ……

春の全国中学校ハンドボール選手権大会 (3月25日、29日) …… ふれスポほか

2005スポーツ健康まつり

10月29日(土)ふれあいスポーツセンターにて、延べ1300名の参加を得て「2005スポーツ健康まつり」を開催しました。



イナミツクに動かし、心身のリフレッシュを図りました。またチームワークが勝敗を左右する、小学生を対象とした「大なわとび競技」など、記録に挑戦する企画もあり、手に汗握る白熱した競技が展開されました。芝生広場の「乗馬体験コーナー」では、あいにくの天候にもかかわらず、幅広い年齢層の方々が参加され楽しんでいました。

今回は、「氷見キトキトウォーキング」とタイアップして実施されることとなり、市内はもちろん県内外からも多くの参加者がありました。午後からの開催となった「2005スポーツ健康まつり」は、富山チアリーディングクラブ「サンダーバズ」の華麗で迫力のある演技で始まり、そしてラジオ等で活躍中のフリーアナウンサー廣川美子さんが進行を務め、巧みな話術で会場を盛り上げました。参加者全員による「エアロビクス」では、全身を大

に開催されました。アトラクションとして、躍動感のある「ムジカグレート氷見」のマーチング演奏も行われ、氷見市最大のスポーツの祭典に華をそえていました。今年の市民体育大会は、5500人の役員、選手の参加を得て各競技で熱戦が繰り広げられました。



第54回氷見市民体育大会の開会式が6月25日(土)、ふれあいスポーツセンターで、30競技の役員、選手約300人が参加し盛

大に開催されました。アトラクションとして、躍動感のある「ムジカグレート氷見」のマーチング演奏も行われ、氷見市最大のスポーツの祭典に華をそえていました。今年の市民体育大会は、5500人の役員、選手の参加を得て各競技で熱戦が繰り広げられました。



ふれんず設立総会・記念講演

2月11日(土)に、総合型地域スポーツクラブ「ふれんず」の設立総会が開催されました。設立総会は、堂故市長をはじめ、財団法人富山県体育協会の米田専務理事、「スポーツブラザビミ」の新井会長等を来賓に迎え、厳粛に執り行われました。

設立総会に先だって、スポーツジャーナリストの二宮清純氏をお招きし、「地域における総合型スポーツクラブの在り方」と題した記念講演が行われました。

二宮氏は、地域におけるスポーツクラブについて、コミュニティの再生や心のインフラ、スポーツの普及(底辺の拡大)、そして、優れた指導者の必要性を具体的な例を挙げながら力説されました。また、「スポーツクラブは、家庭である」「スポーツは、お祭りである」と表現されるなど、大変印象深い講演でした。



設立総会では、中村ふれんず設立準備委員会委員長副委員長の開会の挨拶

その後、道賀運営財務委員長による「経過の説明」があり、その中で、これまで自主運営をしてきた各スポーツ教室を一つにまとめた仲間と氷見市のスポーツの将来を考える中で感じた共に助け合うことの大切さや素晴らしいに触れ、紆余曲折の中にも「ふれんず」創設に確信をもって取り組んできたことを述べられました。

西山議長の進行のもと、議案審議が行われ、全ての議案が承認され、脇信昭氏を会長とし、「ふれんず」が設立しました。

役員 顧問 堂故茂(市体協会長) 中村輝夫、川畑信一、徳前啓人(同副会長) 参与 東海慎一(市教委生涯学習課長) 實住哲郎(同課主幹) 会長 脇信昭(市体協専務理事) 副会長 木原勝之(同強化普及委員) 稲積忠勝(同総務委員) 道賀初枝(氷見フオークダンスサークル代表) 運営委員 沢田明、丸山孝史、湊剛、田中一範、瀬戸昭英、海棠仁朗、三箇貴史、坂下清文、石上隆宏、岩上厚子、安田幸之、水野ひろみ、林由紀夫、西山茂也、江幡千佳、要門美規、笠尾淳、桶家秀介、クラブマネージャー 西田由紀夫、森田博司、前沢幸則

昭和61年7月に県ビーチボール協会が、同12月に氷見市ビーチボール協会が設立し、平成16年にそれぞれ設立20周年を迎えました。20年の歴史の中で氷見市のチームは全国大会やジャパンカップ大会で輝かしい成績を収めてきました。全国大会において女子では加納ブラザが3回、上庄クラブが2回、朝日丘チーム・東ボンパース・宮田ソルジャー・チームラボが各1回、男子ではHUMANが4回連続、十二町おにばすが1回優勝しています。ジャパンカップ大会ではHUMANが5回連続、宮田ソルジャーが1回優勝しています。中でもHUMANの活躍が素晴らしく、設立20周年を記念し、県協会から特別表彰、市協会から功労表彰が授与されました。今後ますますの活躍が楽しみです。



氷見市ビーチボール協会 20周年記念式典

昭和61年7月に県ビーチボール協会が、同12月に氷見市ビーチボール協会が設立し、平成16年にそれぞれ設立20周年を迎えました。20年の歴史の中で氷見市のチームは全国大会やジャパンカップ大会で輝かしい成績を収めてきました。全国大会において女子では加納ブラザが3回、上庄クラブが2回、朝日丘チーム・東ボンパース・宮田ソルジャー・チームラボが各1回、男子ではHUMANが4回連続、十二町おにばすが1回優勝しています。ジャパンカップ大会ではHUMANが5回連続、宮田ソルジャーが1回優勝しています。中でもHUMANの活躍が素晴らしく、設立20周年を記念し、県協会から特別表彰、市協会から功労表彰が授与されました。今後ますますの活躍が楽しみです。

第58回富山県民体育大会

7月30日(土)、魚津テクノスポーツドーム(ありそドーム)で行われた総合開会式をかきりに、第58回富山県民体育大会が開催されました。県内一円で、約2万1千人が参加して、猛暑の中、各競技に熱戦が繰り広げられました。



氷見市からは、堂故茂団長以下950名の選手団が派遣され、総合成績では、一般の部5位、中学の部4位と健闘しました。また競技別では、ハンドボールの一般男子、中学男

第23回富山県駅伝競走大会

富山の晩秋の風物詩、富山県駅伝競走大会が11月13日(日)に富山県庁前をスタート・ゴールとして(距離42.5km、18区間)で開催されました。



氷見市は、第10回大会、12回大会で準優勝、13回大会では念願の初優勝を果たしましたが、近年は思うような成績が残せず、悔しい思いが続いています。

今年も、強化練習を重ねて選ばれた代表選手24名(男子12名、女子12名)が、上位入賞を目指して大会に臨みました。結果は、前回から大きく順位を下げ2時

女の優勝や、バレーボールの一般女子、中学女子の優勝、弓道の一般男女の優勝など団体競技に加え、陸上、体操などの個人競技でも素晴らしい活躍をみせてくれました。



個人では、第9区の布野加奈子さん(富山商業高校3年生、全国高校駅伝出場)が区間3位、第13区の田向未来さん(高岡商業高校3年生)が区間2位(1位と4秒差)と健闘し、来年への期待をもちました。

第23回富山県駅伝競走大会結果

順位	市町村名
1位	南砺市
2位	高岡市
3位	射水市射水
4位	富山市
5位	富山市婦負
6位	砺波市
7位	富山市上新川
8位	小矢部市
9位	小矢部市
10位	砺波市
11位	中新川郡
12位	氷見市
13位	黒部市
14位	滑川市
15位	射水市新湊



平成17年度 財団法人氷見市体育協会表彰受賞者

特別表彰 水泳協会副会長 大野 義孝

団体及び全日本選手権大会 HUMAN 第11回ジャパンカップビーチボール選手権大会男子30歳以上の部 神代 和久 シニア世界バドミントン選手権大会 混合ダブルス(40歳~44歳の部) 井畠 大 第12回全日本剣道選手権大会 混合ダブルス(40歳~44歳の部) 富山県選抜チーム 第16回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会 団体の部 十二町おにばす 第11回ジャパンカップビーチボール選手権大会 男子60歳以上の部 上庄ハトル 第11回ジャパンカップビーチボール選手権大会 女子60歳以上の部 矢代 慎吾 第60回国民体育大会自転車競技 成年男子 4km速度競走 東海茉莉花 第60回国民体育大会陸上競技 少年女子A 円盤投げ 稲積京之介 上坂 幸広 中山 裕之 第60回国民体育大会ソフトテニス競技 少年男子 表彰状 「各種全国大会」

本田 孝則 国際松濤館選手道連盟ヨーロッパ選手権大会 男子個人・型の部
稲積京之介・上坂 幸広 第12回JOC杯日本ジュニアソフトテニス選手権大会
稲積 佳林 第12回JOC杯日本ジュニアソフトテニス選手権大会
稲積京之介 第12回JOC杯日本ジュニアソフトテニス選手権大会
稲積 佳林 第12回JOC杯日本ジュニアソフトテニス選手権大会
稲積京之介 第12回JOC杯日本ジュニアソフトテニス選手権大会
稲積 佳林 第12回JOC杯日本ジュニアソフトテニス選手権大会

十二町グランファーズ 第2回淡海カップビーチボール競技大会男子の部
朝日丘レディース 第2回淡海カップビーチボール競技大会女子の部
HUMAN 第22回全国ビーチボール競技大会 男子31歳以上の部
チーム・ラボ 第22回全国ビーチボール競技大会 女子31歳以上の部

感謝状
穴倉 文要 水泳協会 理事
守田 勝子 水泳協会 理事
「県民体育大会」2部 優勝
氷見市 セーリング 大型艇J24
氷見市選抜 バレーボール 中学女子
氷見市選抜 ハンドボール 中学男子
氷見市選抜 バレーボール 一般男子
氷見市選抜 チームソフトボール 中学女子
氷見市 弓道 一般女子
見内クラブ ケイトボール 一般男子
山崎 孝司 ケイトボール 一般男子個人トランプ
鎌仲 哲夫 ゴルフ 一般男子個人
大岩 雄飛 陸上 中学男子 走り幅跳び
浦 ほなみ 体操 中学女子個人総合
「県民体育大会」3部 優勝
窪スポーツ少年団ハンドボール部 ハンドボール 児童女子
上庄スポーツ少年団ハンドボール 児童女子
久目小 ゲートボール 学童男子
三木 真吾・太田 英樹 ソフトテニス 一般男子
森本 祐也・中田 渥土 ソフトテニス 児童男子5年生
森本 輝・大野 弘貴 ソフトテニス 児童男子4年生以下

宮崎 一郎 水泳協会 理事
氷見クラブ バレーボール 一般女子
氷見市 体操 中学女子団体
氷見市選抜女子 ハンドボール 中学女子
氷見市 卓球 中学女子
氷見市 弓道 一般男子
氷見市 クレイ射撃 一般男子団体トランプ

弘樹 水泳 一般男子 100m自由形
理恵 陸上 中学女子 100m障害
信貴 相撲 中学男子1年生個人